

## (2) 海外派遣・受入事業（令和元年度）

区分	事業名（主催者）	派遣・受入国名	対象者・人数（随行者数）	実施時期	目的・活動内容
派遣	岐阜市青少年国際教育夢プロジェクト事業 (岐阜市青少年国際教育夢プロジェクト実行委員会)	カンボジア	中学生16名 (4名)	R1. 8. 17 ～R1. 8. 24	岐阜市在住の中学生がカンボジアを訪問し、現地の小中学校において交流したほか、平和貢献の取組を見学した。また、現地の自然、文化、歴史等を学び、国際理解を深めるとともに国際感覚を培った。
	第22次岐阜市少年友好訪中団派遣 (岐阜市少年友好訪中団派遣実行委員会)	中国	児童生徒12名 (3名)	R1. 10. 19 ～R1. 10. 24	岐阜市在住の児童生徒が友好校提携をしている中国・杭州市の学校を訪問し、文化交流を行うなど、友好を深めた。
	岐阜市・杭州市友好都市提携40周年記念岐阜市代表团派遣 (岐阜市)	中国	訪問団17名	R1. 10. 21 ～R1. 10. 25	友好都市提携40周年を迎えた中国・杭州市を訪問し、都市間交流に関する協議及び一層の友好の促進を図った。また、西安市を訪問し、2019世界文化観光フォーラムに参加した。
岐阜市 受入	カンピーナス日伯文化協会訪問団受入 (岐阜市)	ブラジル	訪問団25名	R1. 7. 11 ～R1. 7. 16	姉妹都市のブラジル・カンピーナス市からカンピーナス日伯文化協会訪問団が来岐し、姉妹校訪問やホームステイ体験、和太鼓の披露などを通じて市民との交流を行った。
	シンシナティ市訪問団受入 (岐阜市)	アメリカ	訪問団4名	R1. 9. 11	2018年に姉妹都市提携30周年を迎えたアメリカ・シンシナティ市から訪問団が来岐し、姉妹都市交流覚書を締結したほか、鶴飼観覧や市内視察などを行った。
	杭州市代表团受入 (岐阜市)	中国	訪問団6名	R1. 9. 24 ～R1. 9. 25	友好都市提携40周年を迎えた中国・杭州市から代表团が来岐し、記念レセプションに参加したほか、鶴飼観覧や市内視察などを行った。
	杭州図書館職員受入 (岐阜市)	中国	職員3名	R1. 10. 8 ～R1. 10. 11	岐阜市立図書館・杭州図書館友好交流協定に基づき、杭州図書館職員が来岐し、図書館運営に関する意見交換などを行った。
	杭州市下城区代表团受入 (岐阜市)	中国	訪問団6名	R1. 12. 16 ～R1. 12. 17	中国・杭州市下城区から代表团が来岐し、両市区の友好交流に関する意見交換を行ったほか、市内視察などを行った。
	杭州市人民代表大会常務委員会訪問団受入 (岐阜市)	中国	訪問団6名	R2. 1. 13 ～R2. 1. 14	友好都市の中国・杭州市から杭州市人民代表大会常務委員会訪問団が来岐し、市内農場の視察などを行った。
	コートジボワールオリンピック委員会関係者視察受入 (岐阜市)	コートジボワール	関係者7名	H31. 4. 2 ～H31. 4. 3	東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向け、ホストタウンとして交流を予定するコートジボワール共和国オリンピック委員会関係者が来岐し、事前合宿の実施を検討するため市内施設の視察を行った。
	カナダ選手団視察等受入 (岐阜市)	カナダ	陸上競技連盟リレー代表团(学校訪問1名)、 パラリンピック陸上競技選手(学校訪問3名)	R1. 5. 3 ～R1. 5. 9、 R1. 7. 15 ～R1. 7. 22	東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向け、ホストタウンとして交流を予定するカナダの陸上競技連盟リレー代表团、カナダパラリンピック陸上競技選手らが日本での国際大会出場にあわせて来岐し、ホストタウン相手国応援校を訪問するなど、児童生徒らとの交流を行った。
	スロバキア選手団視察等受入 (岐阜市)	スロバキア	卓球代表チーム6名、 空手代表チーム5名、 パラリンピック選手団16名	R1. 6. 8 ～R1. 6. 11、 R1. 8. 27 ～R1. 9. 3、 R1. 9. 29 ～R1. 10. 7	東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向け、ホストタウンとして交流を予定するスロバキアの卓球代表チーム、空手代表チーム、パラリンピック選手団（ポッチャ、卓球）が来岐し、市内実業団等との合同練習を実施したほか、児童生徒をはじめ市民との交流を行った。

区分	事業名（主催者）	派遣・受入国名	対象者・人数（随行者数）	実施時期	目的・活動内容	
大垣市	派遣	第46回 J C 青年の船「とうかい号」 （公社）日本青年会議所東海地区協議会	台湾	市町村職員1名	R1.6.2 ～R1.6.8	研修や国際交流、団体生活を通して、国際社会の中で活躍できる青年の育成を行う。
		第10回大垣市小・中学生中国・邯鄲市研修派遣事業 （公益財団法人大垣国際交流協会）	中国	団長1名 総務兼通訳（教員）1名 団員（小中学生）6名 （1名）	R1.7.28 ～R1.8.2	現地の同世代の青少年の交流を深め、互いの文化・歴史・価値観を学びあい国際理解を深めるとともに、両市の友好をさらに強化することを目的に本市小・中学生をフレンドリーシティ・中国邯鄲市へ派遣し、ホームビジット、学校訪問、交流会、史跡見学等を行った。
		第8回大垣市中学生ベルギー・ナミュール市研修派遣事業	ベルギー	団長（教員）1名 総務（教員）1名 団員（中学生）8名 （1名）	R1.9.21 ～R1.9.28	現地の同世代の青少年の交流を深め、互いの文化・歴史・価値観を学びあい国際理解を深めるとともに、両市の友好をさらに強化することを目的に本市中学生をフレンドリーシティ・ナミュール市へ派遣し、ホームステイ、学校訪問、史跡の見学等を行った。
		第4回大垣市高校生アメリカ合衆国オレゴン州ビーバートン市、ユージーン市研修派遣事業 （公益財団法人大垣国際交流協会）	米国	団長1名 団員（高校生）10名 （1名）	R1.10.10 ～R1.10.18	フレンドリーシティ・米国オレゴン州ビーバートン市及びユージーン市へ高校生を派遣し、ホームステイや学校訪問を通して現地の高校生と交流を深め、異なる文化・歴史・価値観を学び合った。
	受入	オレゴン高校生教育ホームステイグループ受入事業 （国際交流ボランティアグループ W I N G）	米国	代表2名 引率2名 学生26名	R1.6.20 ～R1.6.27	米高校生の日本理解を深め、草の根交流によって日米両国市民の友好親善に寄与するため、オレゴン高校生を受け入れ、ホームステイ、学校訪問、日本文化体験等を行った。
		青少年・指導者ドイツ・シュツットガルト市受入事業 （公益財団法人大垣市体育連盟）	ドイツ	団長1名 総務1名 青少年11名 （1名）	R1.6.12 ～R1.6.21	フレンドリーシティであるシュツットガルト市との青少年・指導者の相互交流を通して、友好親善、リーダーの育成を図るとともに、スポーツの実情やクラブ運営に係る情報交換を行うことで青少年や指導者の資質向上を図った。
		第17回中国・邯鄲市小・中学生訪問団受入事業 （公益財団法人大垣国際交流協会）	中国	団長1名 総務（教員）1名 団員（小中学生）15名	R1.8.23 ～R1.8.29	大垣市が提唱する「交流を世界中に広げ、友情の輪を広げていく」という『フレンドリー構想』のもと、中国邯鄲市とのフレンドリーシティ交流として、学生訪問団を招へいし、両市の友好関係をより一層促進するもの。
		フンボルテウム・シュツットガルト市学生訪問団受入事業 （大垣市）	ドイツ	理事1名 引率1名 団員（高校生）12名	R1.10.31 ～R1.11.3	フレンドリーシティ・シュツットガルト市との交流を図るため、学生訪問団を受け入れ、ホームステイ、学校訪問、市内見学等を行った。
		特色ある学校づくり事業 （中川小学校）	オーストラリア	小学生16名 （2名）	R1.11.8 ～R1.11.14	フレンドリーシティのオーストラリア・グレンアイラ市のコーフィールド小学校と姉妹校である大垣市立中川小学校の児童が交流するもの。
		高山市	派遣	市民海外派遣事業 （飛騨高山国際協会）	アメリカ	中学生20名 高校生1名 一般1名 （引率2名）
中国	中学生10名 （引率2名）				R1.8.7 ～R1.8.13	市民の国際交流促進 現地大学生、中学生との交流、ホームビジット、各地視察を実施予定。
フランス	中学生22名 高校生2名 （引率2名）				R1.8.1 ～R1.8.7	市民の国際交流促進現地青少年との交流、各地視察等を実施予定。
受入	シビウボランティア受け入れ （飛騨高山国際協会）		ルーマニア	5名	R1.9.29 ～R1.10.11	高山市とシビウ市の交流。ボランティアを受け入れ高山市について学んでもらい、秋の高山祭でボランティアをしていただいた。ホームステイも実施。

区分	事業名（主催者）	派遣・受入国名	対象者・人数（随行者数）	実施時期	目的・活動内容
関市	令和元年度 関市学校教育夢プラン 「中学生海外研修」 (関市教育委員会)	シンガポール	中学生12名 (随行者3名)	R1. 8. 16 ～R1. 8. 22	広い視野とリーダーとして国際化の先頭に立って活躍する人材を育成することを目的に、市内中学生12名をシンガポールに派遣した。
	シンガポール中学生交流授業 (関市教育委員会)	シンガポール	文殊中学生 3年生～5年生24名 (随行者5名)	R1. 11. 26 ～R1. 11. 28	日本の中学校体験等をおとして、異文化理解を図る（日本の中学校体験、家庭体験、日本刀鍛錬見学、茶道体験、鶴匠の家訪問、お別れ会）
中津川市	中津川市市民国際交流事業 「中学生海外研修」 (中津川市・中津川市国際交流事業 検討委員会)	タイ ウドンターニ	中学生24名 一般市民13名 行政関係者1名 (随行者1名)	R1. 8. 7 ～R1. 8. 12	市内の中学生を海外に派遣し、訪問国での交流や現地の文化・風俗に触れることを通じて、相互の友好と理解を促進するとともに、中学生の人との関わり方や国際感覚を育み、心身ともに健全で豊かな人材を育成することを目的とする。現地ではホームステイ、学校交流、食文化交流等を行う。市民のボランティアスタッフが企画・運営を行い、現地へも同行するところがこの事業の特徴である。
美濃市	派遣 岐阜県三位一体レセプション	オーストラリア	市長1名 議長1名 市職員1名	R1. 9. 11 ～R1. 9. 15	東京オリンピックパラリンピックの表彰状に採用された「美濃手すき和紙」のPR及び美濃市の観光PRを実施。
羽島市	受入 「オレゴン異文化交流協会」 ホームステイ受入 (羽島市国際交流協会)	アメリカ	中・高校生14名 引率者1名 (1名)	R1. 6. 20 ～R1. 6. 27	「オレゴン異文化交流協会」の学生及び引率者を「ぎふはしまファミリー友好クラブ」のボランティア宅で受入れを行った。ウェルカムパーティや浴衣の着付け体験、桑原学園の児童・生徒との交流を図った。
恵那市	派遣 オーストラリア派遣事業 (恵那市国際交流協会)	オーストラリア	中学生18名 (引率3名)	R1. 7. 28 ～R1. 8. 6	「国際感覚あふれる未来を担う人づくり」を目指し、中・高校生が実体験を通して世界中の人たちと相互理解できる力を養う。
美濃加茂市	派遣 姉妹都市ダボ市 青少年交流事業 (美濃加茂国際交流協会)	オーストラリア ダボ	中・高生10名 (随行者2名)	R1. 7. 26 ～R1. 8. 6	ホームステイや現地学校での体験を通じ、次世代を担う国際感覚豊かな青少年を育成するとともに、市民レベルの草の根交流を行うことで、姉妹都市交流の促進を図った。
	派遣 姉妹都市ダボ市 姉妹都市提携30周年記念事業 (美濃加茂国際交流協会)	オーストラリア ダボ	22名 (市長、議長、教育長、議員、市職員等)	R1. 11. 21 ～R1. 11. 26	姉妹都市提携30周年を記念とした訪蒙。健康区をはじめとした市内施設等の視察、遣送園（例年庭師を派遣）でのイベント参加を行った。
	受入 姉妹都市ダボ市 青少年交流事業 (美濃加茂国際交流協会)	オーストラリア ダボ	中・高生10名 (随行者2名)	R1. 10. 6 ～R1. 10. 13	ホームステイや地元中学校及び高等学校における授業交流、市内各施設での日本文化体験等、市民レベルの草の根交流を行うことで、姉妹都市交流の促進を図った。
	受入 姉妹都市ダボ市 姉妹都市提携30周年記念事業 (美濃加茂国際交流協会)	オーストラリア ダボ	22名 (市長、CEO、議員等)	R1. 10. 18 ～R1. 10. 21	姉妹都市提携30周年の記念式典を開催。市内施設等の視察、リバーポートパーク内のダボ・ロード及び寄贈されたカンガルー像の披露、おん祭りのかも行列参加等を行った。
各務原市	派遣 各務原市中学生海外派遣事業 (各務原市教育委員会)	アメリカ	中学2・3年生30名 (随行者2名)	R1. 10. 26 ～R1. 11. 2	次代を担う中学生を海外に派遣し、諸外国に対する理解と国際協調の精神を養成し、国際的視野と高い市民意識を持った青少年の育成を図る。
	受入 セリトス市高校生交流団受入事業 (各務原国際協会)	アメリカ	高校生8名 (随行者2名)	R1. 6. 16 ～R1. 6. 21	セリトス市高校生交流団の来市に伴い、市内高校への訪問支援やホームステイに係るホストファミリーの募集等を行い、市内高校生との交流を通じて国際交流を図る。
可児市	派遣 かにか海外交流訪問団派遣 (可児市)	オーストラリア	15名 (中学生・高校生) (随行者2名)	R1. 8. 2 ～R1. 8. 11	可児市の子どもたちが現地の人々と触れ合う機会を提供すること、また国際的な感覚と幅広い視野を持ち、物怖じせずコミュニケーションできる人材を育成することを目的とする。ホームステイや学校体験、海洋生物の観察やカヌーでの川下りなど。
	派遣 第46回 J C 青年の船「とうかい号」 (公益財団法人 日本青年会議所)	国・地域名：台湾	市職員1名	R1. 6. 2 ～R1. 6. 8	研修活動を通して多くの仲間と出会い、切磋琢磨しながら支え合い助け合う経験が、次代の新しい一歩を踏み出す力を養うとともに、異国の歴史・文化を学び、相互理解を深めながら、自国や可児の将来を創るという認識をもつ。

区分	事業名（主催者）	派遣・受入国名	対象者・人数（随行者数）	実施時期	目的・活動内容
瑞穂市	受入 オレゴンホームステイツアー （国際交流MIZUHO）	アメリカ	オレゴン州の 高校生等13名	R1. 6. 20 ～R1. 6. 27	【目的】 市の国際交流の促進、国際社会に対応可能なまちづくり、国際親善への関与 【活動内容】 アメリカ・オレゴン州から主に高校生のビジターを受け入れ、瑞穂市とビジターの交流を行う。国際交流団体である「国際交流MIZUHO」が主催する活動であり、市は市の補助を行う。
飛騨市	派遣 高校生台湾研修 （岐阜県立吉城高等学校、 岐阜県立飛騨神岡高等学校）	国・地域名：台湾	生徒11名 高校教師1名	R1. 8. 23 ～R1. 8. 29	「飛騨から世界を望み、持続可能な地域社会の発展に貢献する」をキーワードに、生徒を海外に派遣し、他国の自然、生活、文化、福祉、歴史、産業等に接することで、諸外国に対する理解と国際協調の精神を育み、国際感覚に優れた「地域社会人」の育成を図る。飛騨市と友好都市提携の締結をしている新港郷において、ホームステイ研修を実施。
	飛騨市・新港郷文化交流 in 新港郷（飛騨市）	国・地域名：台湾	講師3名 市役所3名	R1. 8. 2 ～R1. 8. 5	伝統文化交流として新港郷を訪問し、新港郷の方々に千鳥格子やつるし飾りの制作を体験いただいた。8月3日～4日の2日実施 千鳥格子制作体験：54名、 つるし飾り制作体験：51名
受入	飛騨市・新港郷文化交流	国・地域名：台湾	42名 （新港郷行政関係者等）	H31. 4. 19 ～H31. 4. 20	飛騨市と新港郷の友好都市提携2年目の交流として、新港郷長や新港文教基金会理事長らの訪問団を飛騨市に迎え、古川祭見学ほか古川祭屋台の屋台曳き体験を実施。また、両首長の面談や地元合唱サークルによる合唱披露を実施。
本巣市	派遣 本巣市青少年海外派遣事業 （本巣市・本巣市教育委員会）	オーストラリア	中高生16名	R1. 8. 5 ～R1. 8. 12	市内在住の中高生が、オーストラリアNSW州内でホームステイをし、近隣の学校や施設の訪問、学生交流・文化交流を行う。
	受入 青少年友好交流事業 （本巣市・中国山西省青少年友好 交流協会）	中国	中国青年10名	R2. 2. 17 ～R2. 2. 24	訪日した青少年が、市内学校・会社・施設等の訪問を通して日本の教育・文化・生活習慣についての十分な理解を図るとともに、本巣市との友好関係を深める。令和元年度は新型コロナウイルスの感染拡大の防止のため中止。
	フランス学生受入事業 （本巣市青少年海外学生友好 交流協会）	フランス	大学生16名	R1. 6. 30 ～R1. 7. 20	国際社会に対応できるまちづくりと国際親善に寄与するため、大学生を受け入れ、語学研修や学校訪問を行う。
下呂市	派遣 中学生姉妹都市交流事業 （ケチカン市） （下呂市）	アメリカ	中学生13名、 行政関係者2名、 市民ボランティア 1名	R2. 3. 22 ～R2. 4. 4	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	派遣 中学生姉妹都市交流事業 （ペンサコーラ市） （下呂市）	アメリカ	中学生20名、 行政関係者2名、 市民ボランティア 1名	R2. 3. 27 ～R2. 4. 5	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	海外派遣 日本語指導員設置事業 （下呂市）	アメリカ	一般成人1名	R1. 8. 20 ～R2. 3. 25	下呂市の姉妹都市であるアラスカ州ケチカン市の学校で日本語・日本文化の授業を行う日本語指導員を派遣する。 翌年6月までの派遣予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で、帰国時期を早め3月に帰国した。
	受入 中学生姉妹都市交流事業 （ケチカン市） （下呂市）	アメリカ	中学生14名 引率者3名	R1. 6. 4 ～R1. 6. 17	市内小中学校での交流
	受入 中学生姉妹都市交流事業 （ペンサコーラ市） （下呂市）	アメリカ	大学生5名 高校生3名 引率者3名	R1. 7. 6 ～R1. 7. 14	市内小中学校での交流

区分	事業名(主催者)	派遣・受入国名	対象者・人数(随行者数)	実施時期	目的・活動内容
笠松町	派遣 青少年海外派遣事業 (笠松町)	アメリカ(グアム)	中学生10名 行政関係者1名 学校関係者2名 通訳1名	R1. 10. 8 ~R1. 10. 13	語学力向上及び国際的な視野を広める目的。 姉妹校提携先のイナラハン・ミドル・スクールで異文化交流、イナラハン村村長訪問、グアム州知事訪問、在ハガツニャ日本国総領事館首席領事訪問。
養老町	派遣 日独交流事業 (養老町国際化推進会議)	ドイツ	引率者2名 高校生6名 大学生1名	R1. 8. 6 ~R1. 8. 19	スポーツ交流、日本文化紹介、施設視察等。
	受入 日独交流事業 (養老町国際化推進会議)	ドイツ	一般成人6名	R1. 10. 3 ~R1. 10. 8	日本文化体験、町内各施設及び学校訪問、ドイツ文化紹介の開催等。
垂井町	派遣 中学生のカナダ・カルガリー市 派遣交流事業 (垂井町)	カナダ カルガリー市	中学生16名 随行者4名	R2. 1. 16 ~R2. 1. 24	異国でのホームステイによる生活体験を通じ、文化や習慣、歴史等の異文化を学び、相互理解と友好の輪を広げる。
輪之内町	派遣 輪之内町国際交流事業カナダ派遣 (輪之内町)	カナダ ヒントン町	中学生6名 引率者3名 (教員3名、 ALT1名)	H30. 8. 18 ~H30. 8. 25	ハリーコリンジ高校の生徒との交流の他、ホームステイ等を通じ、カナダの文化、習慣を学習し、広い国際的視野を身につける。
安八町	派遣 安八少年教育交流団 (中国)派遣事業 (安八町)	中国 (江西省豊城市)	小学生9名 学校関係者3名 特使1名	R1. 7. 30 ~R1. 8. 5	交歓・交流を通じて国際的視野を広げ、国際協力の精神を養うとともに、日本の姿や郷土安八町を正しく理解・認識し次世代を担う青少年の育成を図る。現地の学校との交流・文化施設の見学等。
	派遣 訪豪少年教育交流団 (オーストラリア)派遣事業 (安八町・東安中学校組合)	オーストラリア	中学生10名 学校関係者2名	R1. 7. 31 ~R1. 8. 7	
揖斐川町	派遣 国際交流事業 (揖斐川町)	アメリカ	ランナー4名 西濃地区陸上競技協会関係者1名 揖斐川町商工会関係者1名 揖斐川町議会議員1名 行政職員3名 ランナー家族4名	R1. 10. 2 ~R1. 10. 9	第一回いびがわマラソン開催時から続く、いびがわマラソンとセントジョージマラソンの交流を通じて、友好関係の強化とスポーツ振興を図る。
	派遣 中学生海外研修派遣事業 (揖斐川町)	アメリカ	揖斐川町内中学生19名 学校関係者1名 行政職員2名	R2. 1. 16 ~R2. 1. 24	現地の人々と交流する中で、セントジョージ市や揖斐川町の生活・文化・価値観などを学びあい、国際性豊かな人材の育成を図るため。お互いの自治体間の友好関係の強化を図るため。
	派遣 第46回 J C 青年の船「とうかい号」 (公社)日本青年会議所東海地区協議会)	国・地域名：台湾	行政職員1名	R1. 6. 2 ~R1. 6. 8	集団生活を通して自立心と協調性を養い、異国の文化や課題を学ぶため。研修後も継続的に地域で活躍できる人材を育成するため。
	派遣 海外戦略精神事業 (揖斐川町)	フィリピン	議会海外戦略推進特別委員会委員長及び副委員長(2名) 役場職員(2名) (福祉関係者1名)	R1. 11. 23 ~R1. 11. 27	揖斐川町における海外戦略推進を図るため。海外現地におけるプロモーション活動として、近年日本国において訪日旅行が増えているフィリピンをターゲットとし、国際観光振興の発展に資することを目的とした事業を展開していくため。
	受入 国際交流事業 (揖斐川町)	アメリカ	市長代理1名 市職員1名 ツアーガイド1名 ランナー5名 派遣者の家族9名	R1. 11. 6 ~R1. 11. 11	いびがわマラソンとセントジョージマラソンの交流を通じて、友好関係の強化とスポーツ振興を図る。
受入 中学生派遣団受入事業 (揖斐川町)	アメリカ	教育関係者4名 中学生18名 派遣者の家族1名	R2. 1. 16 ~R2. 1. 24	派遣者と交流する中で、セントジョージ市や揖斐川町の生活・文化・価値観などを学びあい、国際性豊かな人材の育成を図るため。お互いの自治体間の友好関係の強化を図るため。	

区分	事業名（主催者）	派遣・受入国名	対象者・人数（随行者数）	実施時期	目的・活動内容
大野町	派遣 大野町中学校生徒 海外派遣事業 （教育委員会学校教育課）	カナダ	中学生16名 学校職員3名 行政関係者1名 （随行者数20名）	R2. 1. 30 ～R2. 2. 6	時代を担う生徒を海外に派遣し、ホームステイを通じてその国の生活、文化、自然、歴史、産業等に直に接することにより、諸外国に対する理解と国際協調の精神を養成し、国際的感覚の高い町民意識をもった青少年の育成を図ることを目的とする。
八百津町	派遣 中学生海外派遣 （八百津町）	リトアニア ポーランド	中学生16名 （5名）	R1. 8. 5 ～R1. 8. 14	国際的視野の拡大と時代に即応できる国際感覚豊かな人材の育成。
白川町	受入 白川イタリアオルガン 音楽アカデミー （実行委員会）	イタリア	オルガン講師1名	R1. 8. 21 ～R1. 8. 28	イタリアオルガン音楽の指導。 国際、文化交流によって個性豊かな人材を育成するとともに、音楽文化の醸成を図る。
	受入 ミャンマーインターナショナル スクール・ヤンゴン学生受入事業 （白川町国際友好協会）	ミャンマー	学生7名 引率（教員）2名	R1. 6. 25 ～R1. 6. 30	ミャンマーインターナショナルスクール学生の海外研修を受け入れ、町内小学校での児童との交流やボランティアによる日本文化体験、ホームステイを通じて交流を図った。
白川村	派遣 白川郷学園海外研修旅行 （白川村）	オーストラリア	中学生12名 （4名）	R1. 8. 9 ～R1. 8. 16	将来村づくりの中心となる中学生を海外に派遣し研修してもらう。 ①文化や自然の違いに触れ生き方を学ぶ ②国際的視野で郷土を見つめなおす ③英語学習の発表の場とする